

Q5

ポリオワクチンの接種量は0.05 mLと非常に少ないけれど、よだれでこぼれるなどして接種量が不足になることはないでしょうか。

A

ポリオワクチンウイルスは、咽頭の細胞などに吸着し増殖します。よだれの多い子どもでもほとんどの場合ワクチンは飲み込まれており、よだれで排出される量は無視できると考えられます。ある程度の量のワクチンウイルスが、咽頭や腸管の粘膜に到達すれば、そこで増殖しますので免疫をつくることができます。しかし、接種直後に吐いてしまった場合の措置と同じ考えで、改めて0.05mLを接種することは差し支えありません。(参照 p52, Q6)